美容クリニックに足しげく通う
プレミアム読者が本音でトーク

一発逆転はありえない。「お手入れ」はいつまでも続く。

ビフォア&アフターで、"違い"は確かな美容医療。
けれど、いざ自分がやるとなるとやっぱり不安なのは、当然のこと。
そこで急遽、座談会を決行。効果はどれくらいなの？ 痛みは？ 費用は？
そんな疑問に、4名の美容医療上級者が本音でこたえてくれました。

撮影・板野貴治　取材/文・野村始子　イラストレーション・服部あさ美

Aさん　私は、8年前。たまたま、『あおいクリニック銀座』にビタミン点滴(※1)を受けに行ったのが、きっかけです。内科を受診したのですが、50代になって肌のエイジングの加速を感じていたとき。肌のアドバイスもしていただきました。そこで美容医療とひと言で言っても、本当にたくさんの選択肢があることを知り、関心を持ちました。初めはフォトフェイシャル(※2)から。痛みはほとんどないマイルドな治療ということもあって、そこから定期的にフォトフェイシャルをやるようになり、美容クリニック通いが始まりました。

Aさん　あおいクリニックの中野先生に顔の脂肪溶解(※10)をやっていただいています。

Aさん　注射液は、先生が独自にブレンドしてくださったもので、入れる量は微量ですが、脂肪を溶かし出してリンパから外へ排出するメカニズムは、顔もお腹も一緒だと思います。腫れたりはまったくしません。

Aさん　病院によって、金額の格差ってけっこうあります。でも、私は中野先生を信用して行っているので、安いところに行きたいという気持ちはわかないですね。

※あおいクリニック銀座に関するコメントを抜粋しています。

※1【ビタミン点滴】
生命維持に必要な物質でありながら、体内で合成されないビタミンを点滴によって効率よく血中に送り込む療法。点滴は成分を高濃度のまま全身に瞬時に行き渡らせることができるので、即効性があり、内服より高い効果が期待できる。

※2【フォトフェイシャル】
複数の悩みに対応できる幅広い波長を持つIPLという光を照射して、皮膚を活性化させる光治療。とくに沈着したメラニンによく反応するほか、シワやたるみの改善、毛穴の引き締めにも効果がある。痛みはマイルドといわれていて、美容医療入門のメニューとしても人気がある。

※10【顔の脂肪溶解注射】
脂肪燃焼促進剤を顔に注入し、脂肪を溶かし出してリンパから体外へ排出する。二重あごや顔のたるみが解消され、全体的に引き締まった顔立ちになる。骨格や筋肉のつき方を見極めながら行う必要があるので、ドクターのスキルとセンスが求められる。

この座談会に登場したクリニック&エステ

【あおいクリニック銀座】
注射・注入系に定評があり、安全で効果の高いオリジナル施術を提供。詳細データはP.58。

Aさん　59歳／フラワーデザイナー／既婚／子ども2人

悩みポイント
51歳のときから、複合的なエイジングによる肌悩みを改善すべく、美容クリニックに通うようになる。最も美容医療の効果を感じているのは、顔の脂肪溶解。フェイスラインのもたつきがなくなり、横顔もすっきり。現状維持とメンテナンスを兼ねて、『あおいクリニック銀座』に通っている。